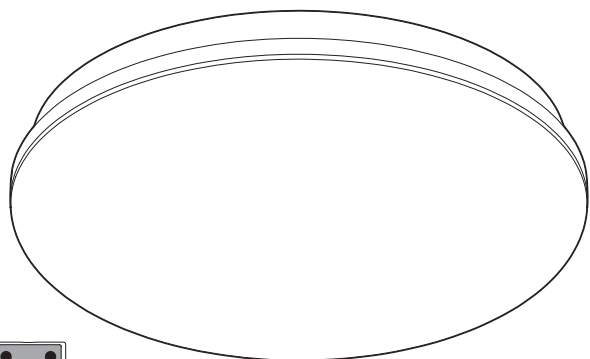




## 取り付け可能な天井配線器具形状

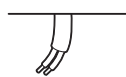
| 天井からの出し方 | 20mm以上24mm未満                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 10mm以上14mm未満                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 形状       | 角型引掛シーリング<br><br>角型引掛シーリング<br>丸型引掛シーリング<br><br>フル引掛ローゼット<br><br>丸型フル引掛シーリング<br> | 埋込引掛ローゼット<br><br>埋込ローゼット (耳つき)<br><br>埋込ローゼット (耳なし)<br> |



## 注意

配線や端子が露出している配線器具には  
取り付けないでください。  
感電のおそれがあります。

配線だけのもの      アウトレットボックスのもの



ご不明な場合は、お買い上げの販売店または工事専門店へ  
お問い合わせください。

## 保証書付

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。
- 「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

# LED シーリングライト

保管用

CEA-2208DLM  
CEA-2212DLM

## 取扱説明書

### 主な機能

- 調光10段階
- 調色11段階
- メモリ点灯
- めりはりモード
- おやすみモード
- シーン選択
- チャンネル切り替え (2チャンネル)

## もくじ

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 安全上の注意 .....        | 2   |
| 各部の名称 .....         | 3   |
| 取り付けかた・取り外しかた ..... | 5   |
| 明かりをつける .....       | 6   |
| 便利な機能 .....         | 7   |
| お手入れについて .....      | 13  |
| 仕様 .....            | 14  |
| 故障かな?と思ったら .....    | 14  |
| 安全チェックシート .....     | 15  |
| 保証書 .....           | 裏表紙 |
| 保証とアフターサービス .....   | 裏表紙 |

この商品は、海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

# 安全上の注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

### 改造や、部品交換をしない

落下・感電・火災などの原因になります。

### 調光器を使用しない

破損や発煙の原因になります。  
(配線器具の交換は資格が必要です。)



### 可燃物で覆わない

可燃物を被せたり、近づけたりしない  
火災の原因になります。

### 取り付けできない天井・配線器具に取り付けない

P3「取り付けできない天井・配線器具」に記載された場所や配線器具には取り付けないでください。  
落下・感電・火災などの原因になります。  
(配線器具の交換は資格が必要です。)

### 取り付けは確実にを行う

落下・破損・けがの原因になりますので、本書にしたがい確実に取り付けてください。

### 異常を感じたら速やかに電源を切る

すぐに電源を切り、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

### 交流 100V で使用する

火災・感電の危険がありますので、定格電圧以外では使用しないでください。

### 清掃・取り付け・取り外しの際は必ず電源を切る

感電の原因になります。



## 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### LED光源を直視しない

目の痛みの原因になる場合があります。

### 点灯中・消灯直後は、照明器具に触れない

やけどの原因になる場合があります。

### 破損した場合は使用しない

落下してけがの原因になります。  
破損した場合は修理を依頼してください。

### 適正温度で使用する

高温環境下で使用すると火災の原因になります。  
5～35℃の環境で使用してください。

### 屋外や湿気の多い場所で使用しない

故障や感電の原因になります。

### 水洗いしない

火災・感電の原因になります。  
「お手入れについて」を参照し、水につけたり、かけたりしないで清掃してください。(→P13)

### 薬品を使用しない

変形・火災の原因になります。  
殺虫剤・かび取り剤などをかけないでください。

### 特殊なガスや粉じんの空間、さびが出やすい場所、振動のある場所に取り付けない

さびによる器具劣化や破損の原因になります。また、振動により落下のおそれがありますので取り付けないでください。

### 1年に1回は自主点検を実施する

長期間の連続使用による発煙・発火・感電などの事故を防ぐため、P15「安全チェックシート」を参照し、定期点検を実施してください。

設置後8～10年経つと、自然に内部劣化が進みます。  
※参考使用条件

周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)

## ご使用についてのお知らせ

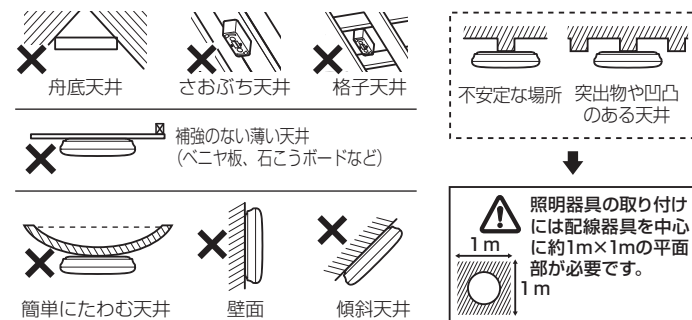
- 1個の壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。
- 付属のリモコンはアイリスオーヤマ製照明器具専用です。他のリモコンを使用する機器(テレビなど)には使用できません。
- 本照明器具の近くで他の赤外線リモコン方式の機器やワイヤレス機器を使用すると、正常に動作しない場合があります。
- 点灯直後や明るさ・光色を切り替えた直後などに、リモコン信号を受信しにくくなる場合があります。  
その際は少し時間を置いて、再度リモコンを操作してください。
- 3Dテレビを視聴しているときは、本照明器具のリモコンが反応しにくくなる場合があります。
- 天井や壁、床の材質によっては、リモコンが反応しにくくなる場合があります。
- ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離して使用してください。雑音が入る場合があります。
- LED照明は、同じ型式・形状の商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

- 本照明器具はリモコンで消灯しても、約0.5Wの電力を消費しています。長期間使用しない場合は、壁スイッチを切ってください。
- 照射距離が近い場合、照射面で光むらが出ることがあります。
- 調色によっては全光束、消費電力、固有エネルギー消費効率が変わる場合があります。
- 本照明器具は、LED光源が内部に組み込まれているため、LED光源の交換はできません。
- 停電復帰時や、予期せずにごく短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。
- 充電電池をリモコンに使用しないでください。操作できないことがあります。
- エアコン吹き出し口近くへの設置など、温度が高くなる機器の近くに設置しないでください。また、真下にストーブやコンロなどの発熱機器、温度が高くなる機器を設置しないでください。故障の原因になります。
- 防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像にしま模様やちらつきが見える場合があります。

# 取り付けできない天井・配線器具

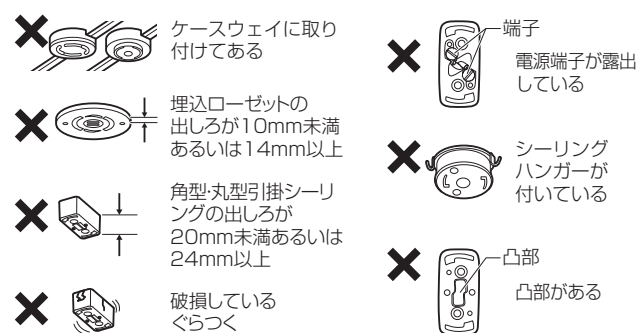
## 次のような場所には取り付けない

本照明器具は天井取り付け専用です。  
指定以外の場所に取り付けると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。



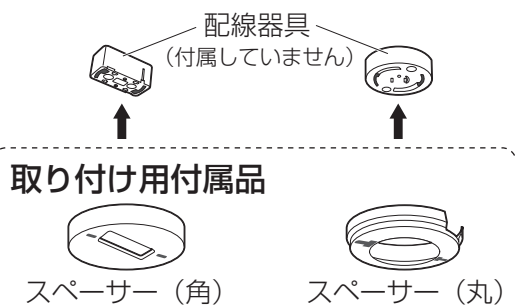
## 次のような配線器具には取り付けない

火災・感電・落下によるけがの原因となります。  
配線器具の交換は、販売店・工事に依頼してください。  
(配線器具の交換は資格が必要です。)

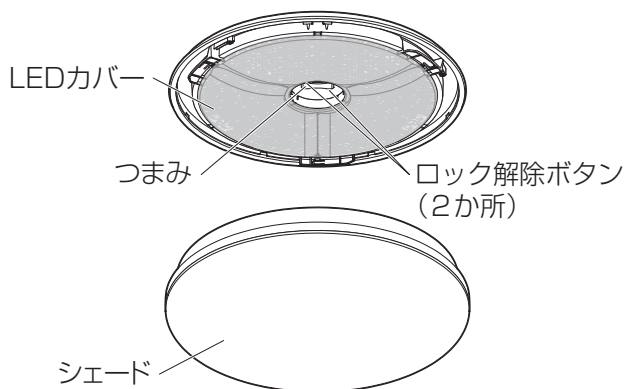


## 各部の名称

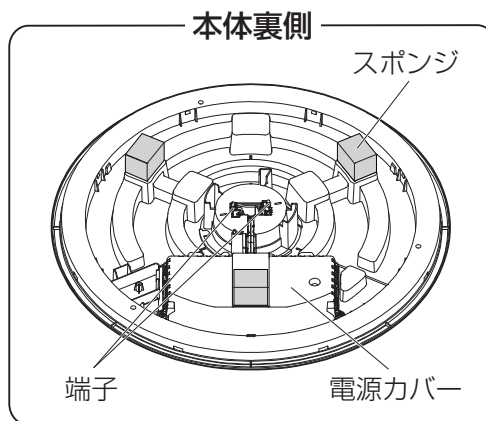
- 組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることを確かめください。
- 表記以外の部材は梱包材です。



### 本体 (分解しないでください)

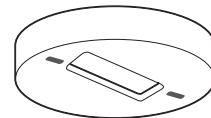
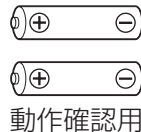
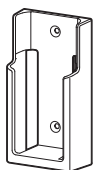


それぞれの配線器具に合ったスペーサーを取り付けることで、本体が取り付けやすくなります。  
※一部の配線器具には取り付けられない (ゆるい、きつい) 場合は、スペーサーは使用しないでください。



## 付属部品

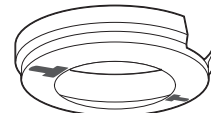
- リモコン: 1台
- リモコンホルダー: 1個
- 単4形アルカリ乾電池: 2本
- スペーサー (角): 1個



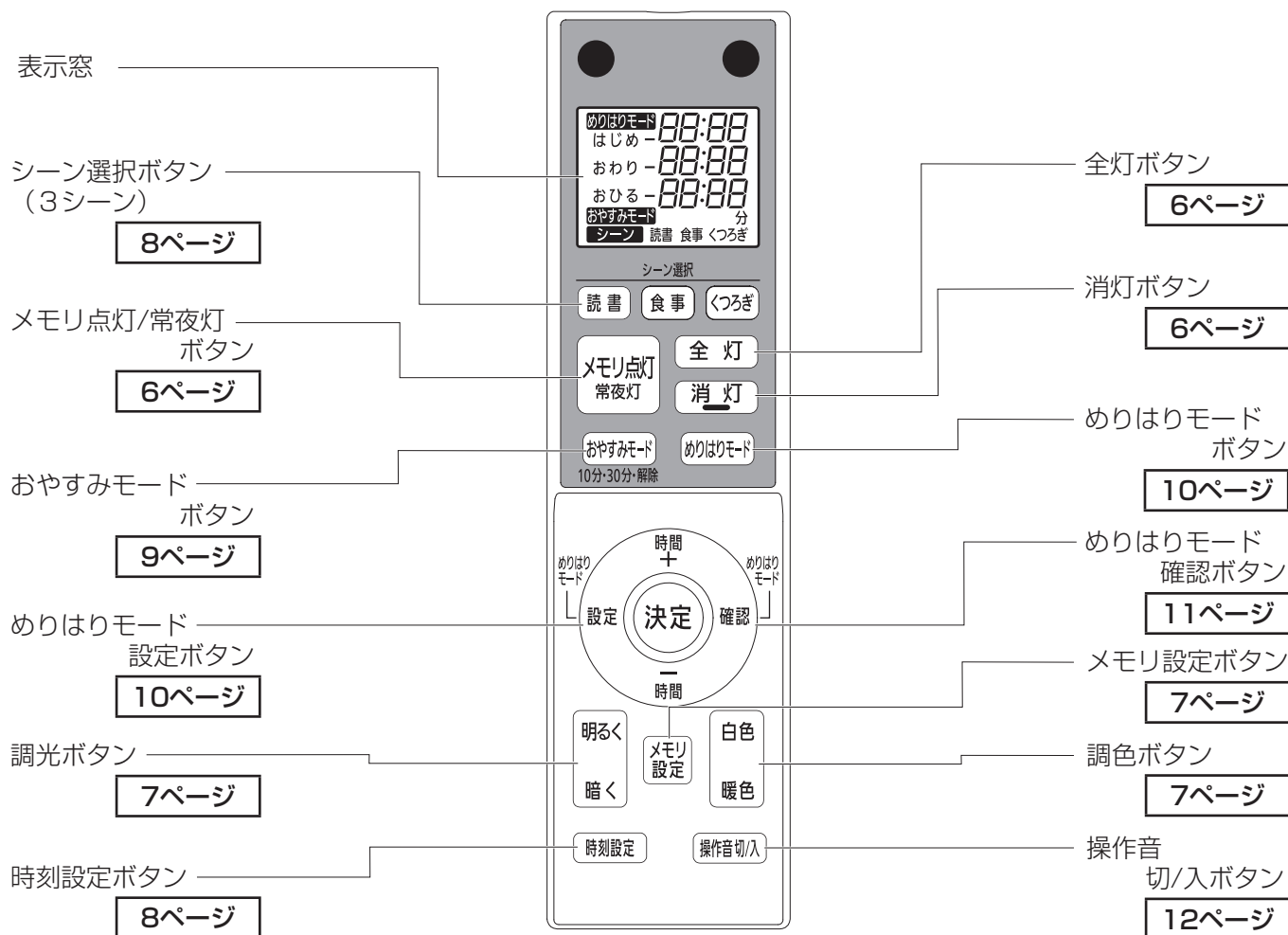
- ねじ: 2本



- スペーサー (丸): 1個

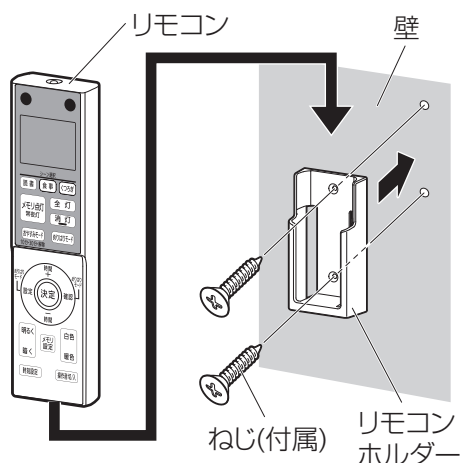


# リモコン



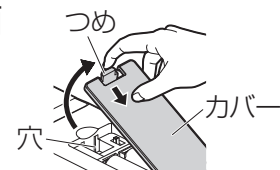
## ■ リモコン収納のしかた

- リモコンホルダーを壁に取り付け、壁掛け収納ができます。  
(※収納した状態では操作しないでください。)

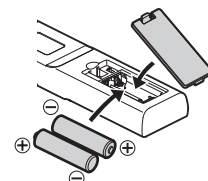


## ■ 乾電池の入れかた

- 1 つめを押しながら、裏面のカバーを持ち上げる。



- 2 表示に合わせて+-を間違えないように乾電池を入れ、つめの向きを合わせてカバーを閉める。



- 電池の寿命は、新品のアルカリ電池を使用したときで、約1年です。付属の電池は動作確認用であり、上記より早く消耗する場合があります。
- 電池を交換するときは、2本とも新品の単4形アルカリ乾電池に交換してください。
- 新旧、異種の電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間使用しない場合は、電池を外して保管してください。

# 取り付けかた



## 警告

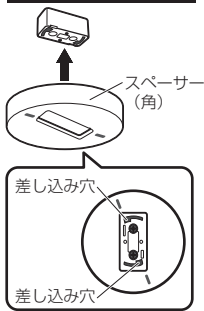
●取り付けは必ず電源を遮断してから行ってください。

### 1 配線器具にスペーサーを取り付ける

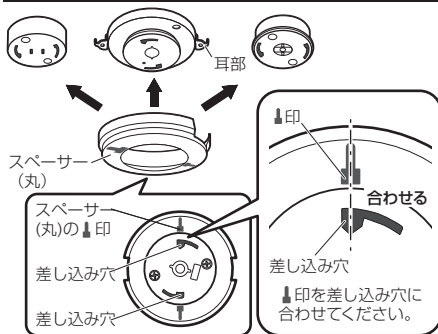
それぞれの配線器具に合ったスペーサーを取り付けることで、本体が取り付けやすくなります。(埋込引掛ローゼットの場合は、スペーサーは使用しません。)

※一部の配線器具には取り付けられない(ゆるい、きつい)場合があります。その場合には、スペーサーは使用しないでください。

#### 角型引掛シーリングの場合

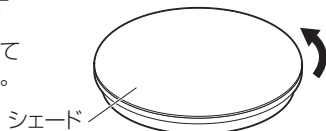


#### 丸型引掛シーリング・ローゼットの場合



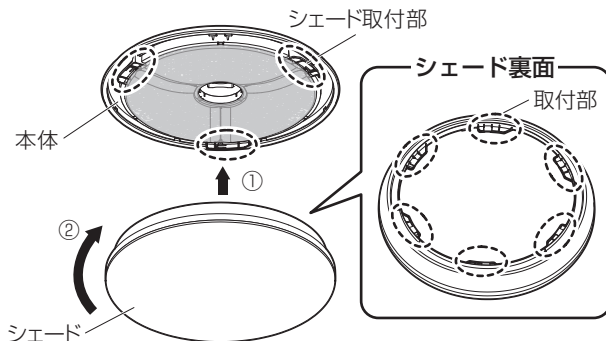
### 2 シェードを取り外す

シェードを反時計回りに回して本体から取り外してください。



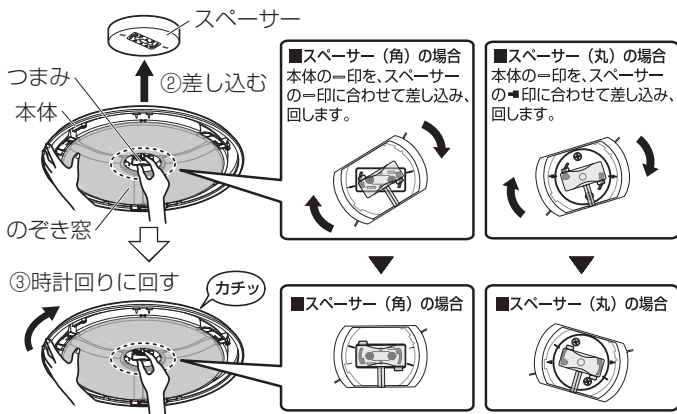
### 4 シェードを取り付ける

- ①シェード裏面の取付部が本体のシェード取付部の間に入るように合わせ、シェードを押し付けながら時計回りに軽く回してください。
- ②シェードの回転が止まるまで時計回りに回し、確実に取り付けてください。



### 3 本体を取り付ける

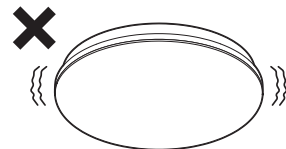
- ①本体中央のつまみを持ち、のぞき窓から配線器具の(端子)差し込み穴の位置を確認し、スペーサーの印に本体の印を合わせます。  
※スペーサーを使用していない場合は、本体の印を目安に端子を差し込み穴に合わせてください。
- ②そのまま持ち上げて端子を差し込んでください。
- ③つまみを時計回りに回します。  
つまみを天井側に押し付けながら「カチッ」と音がするまで回してください。  
※ロック解除ボタン(「取り外しかた」参照)は押さずに回してください。押しながら回すと「カチッ」と音がしません。  
※配線器具の種類によっては「カチッ」と音がしない場合もあります。



#### 注意

本体を必要以上に回転させないでください。  
引掛シーリングやローゼットが破損します。

照明器具がぐらついたり、傾いたりしている場合は、正しく取り付けられていないため、もう一度取り付けなおしてください。



#### 警告

カバーは確実に本体に取り付けてください。  
落下によるけがのおそれがあります。

※取り付け後、使用したときに異常が見られた場合は、壁スイッチを切り、もう一度照明器具を外して、取り付けなおしてください。

# 取り外しかた

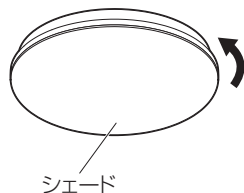


## 警告

- 取り外しは必ず電源を遮断してから行ってください。
- 消灯直後は照明器具が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから取り外してください。

### 1 シェードを取り外す

シェードを反時計回りに回して、本体から取り外してください。

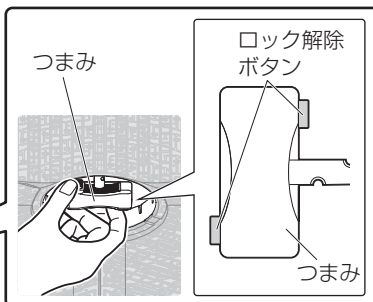
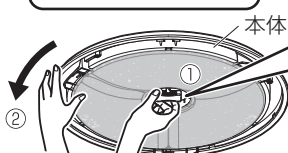


### 2 本体を取り外す

- ①つまみの2か所のロック解除ボタンを2つ同時に押してください。
- ②そのまま反時計回りに回して、本体を外してください。



本体を片方の手で支えながら外してください。  
本体の落下によるけがや破損の原因となります。



### 3 スペーサーを取り外す



#### 注意

本体を外したはずみで、スペーサーが落下することがあります。

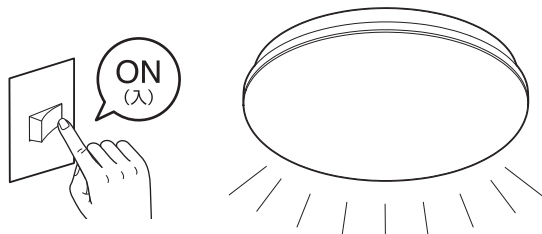


# 明かりをつける

## ■壁スイッチで操作する

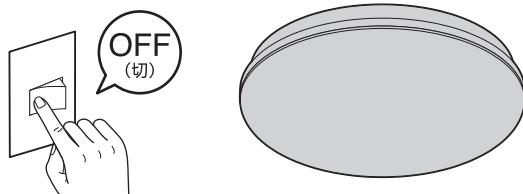
### 点灯

壁スイッチを切る前の点灯状態になります。

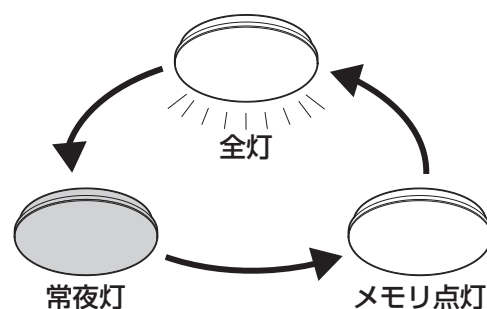
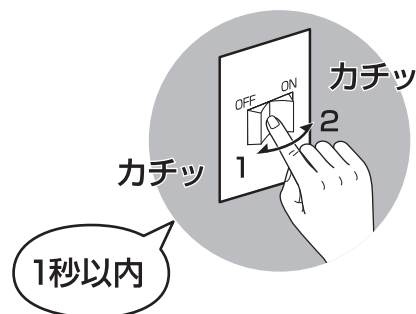


### 消灯

消灯します。



### 点灯状態の切り替え



素早く（1秒以内）スイッチを切入することで、点灯状態を切り替えることができます。

## お知らせ

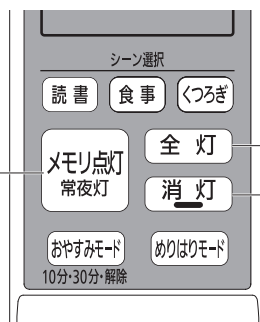
- 工場出荷時の点灯状態は全灯です。
- 壁スイッチをONにしても点灯しない場合は、壁スイッチを素早く（1秒以内）操作して点灯状態を切り替えるか、リモコンで点灯してください。
- 壁スイッチを切ると、おやすみモードとめりはりモードは解除されます。ただし、めりはりモードは、壁スイッチを入れたあと、リモコンからの信号を受信すると動作します。

## ■リモコンで操作する

壁スイッチを「ON」にして、お好みのボタンで点灯させてください。

### メモリ点灯／常夜灯ボタン

メモリに記憶させた明るさで点灯（メモリ点灯）させたり、常夜灯を点灯させたりします。ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。  
※出荷時に記憶されている明かり（点灯状態）は全灯です。



### 全灯ボタン

100%の明るさで点灯させます。

### 消灯ボタン

明かりを消灯させます。

# 便利な機能

## ■明るさと色を変える

照明器具の明るさと色が調節できます。

※調光10段階(常夜灯は2段階)、調色11段階。

ボタンを押すと、「ピッ」と音がします。

調光範囲と調色範囲をこえると、「ピピッ」と音がします。

### 調光ボタン[明るく]

明かりを1段階明るくします。  
長押しで連続調節できます。

### 調光ボタン[暗く]

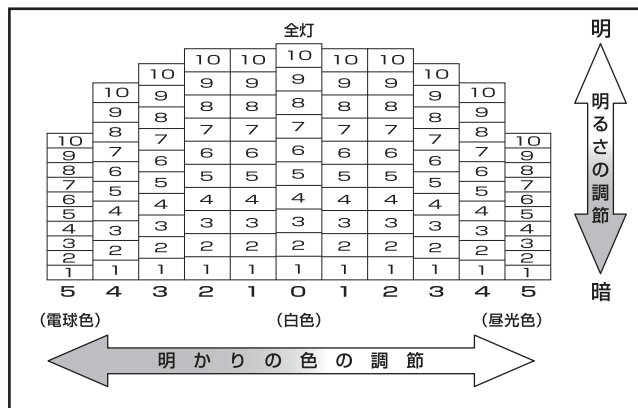
明かりを1段階暗くします。  
長押しで連続調節できます。

### 調色ボタン[白色(昼光色)]

明かりを1段階白色に近づけます。  
長押しで連続調節できます。

### 調色ボタン[暖色(電球色)]

明かりを1段階暖色に近づけます。  
長押しで連続調節できます。



明かりの色が白色(4300K)で全灯のときが最も明るくなります。  
調色を行い、光の色合いを強くすると明るさは低下しますが、異常ではありません。

## ■明るさと色を記憶させる

調光ボタン、調色ボタンで明るさと色を設定します。

1

### 調光ボタン

### 調色ボタン

メモリ設定ボタンを押すと、そのときの明るさと色を記憶します。

※記憶した明るさと色は、メモリ点灯で再現点灯できます。

2

### メモリ設定ボタン

## ■常夜灯の明るさを調節する

常夜灯点灯時に「明るく」、「暗く」のボタンで2段階に調節できます。

常夜灯を次回点灯したときは、前回の明るさを再現します。

### 調光ボタン

## ■シーンに合わせて明かりを選ぶ

[シーン選択] ボタン

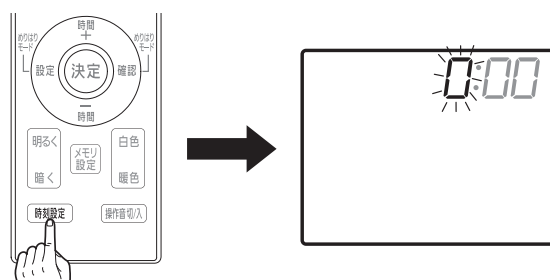


| 読書                  | 食事            | くつろぎ              |
|---------------------|---------------|-------------------|
|                     |               |                   |
| 文章が読みやすい、昼白色相当の明るい光 | 暖かな電球色相当の明るい光 | 明るさを抑えた暖かな電球色相当の光 |

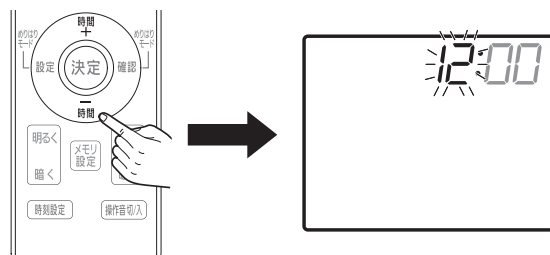
## ■時刻を設定する

時刻表示を“時(24時間制表示)”、“分”単位で設定します。

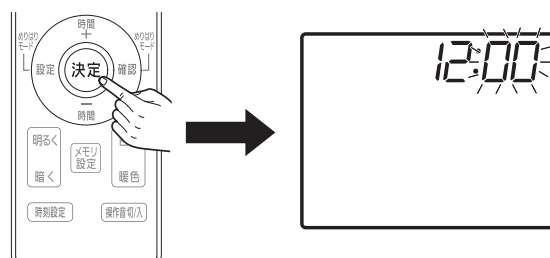
【時刻設定】ボタンを、液晶表示の時刻表示部分の左1桁“時”が点滅するまで、1秒以上長押しします。



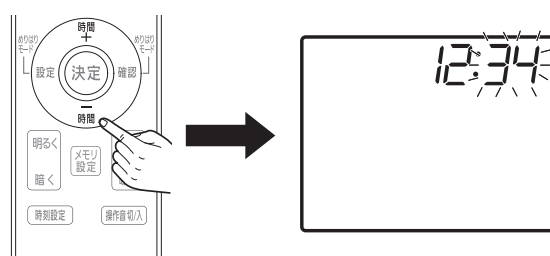
【時間+】、【時間-】ボタンを押して“時”を合わせます。



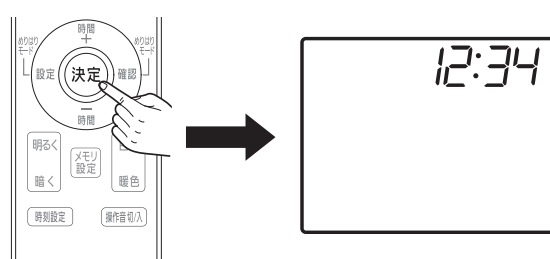
【決定】ボタンを押します。  
“時”が設定され、今度は液晶表示の時刻表示部分の右2桁“分”が点滅します。



【時間+】、【時間-】ボタンを押して“分”を合わせます。



【決定】ボタンを押します。  
時刻が設定され、表示を始めます。

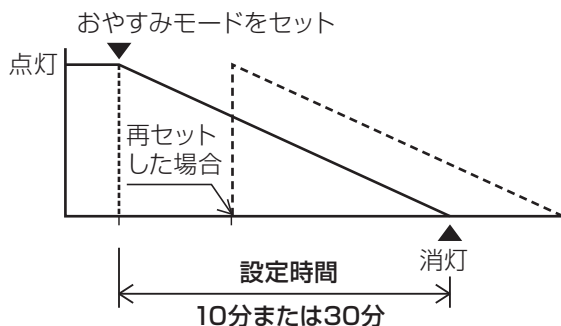


## ■おやすみモード

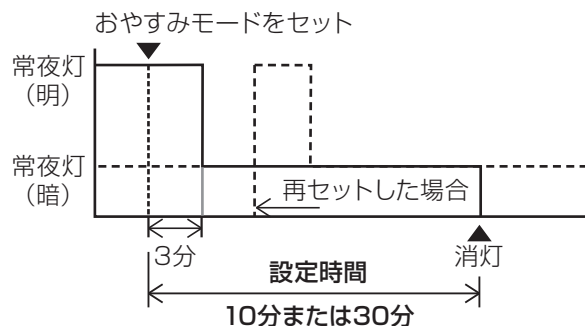
セットした後、徐々に暗くなり、設定時間(10分または30分)で消灯します。

おやすみモード動作中でも再度設定を行うことができます。設定方法は最初に設定するときと同じ方法です。

### 〈点灯状態からのおやすみモード動作イメージ〉



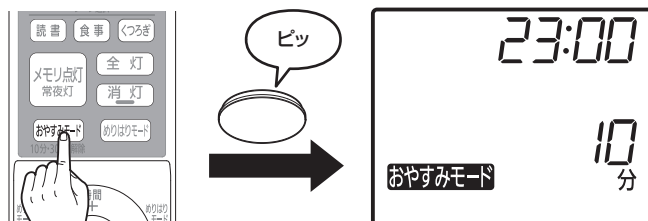
### 〈常夜灯でのおやすみモード動作イメージ〉



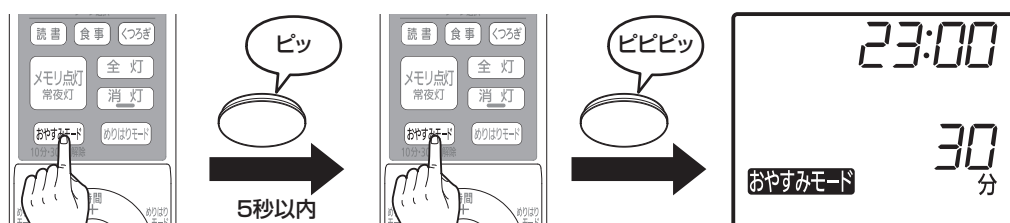
※暗めの常夜灯で設定した場合、明るさは変わりません。

## 時間設定

10分に設定したいときは、1回押します。

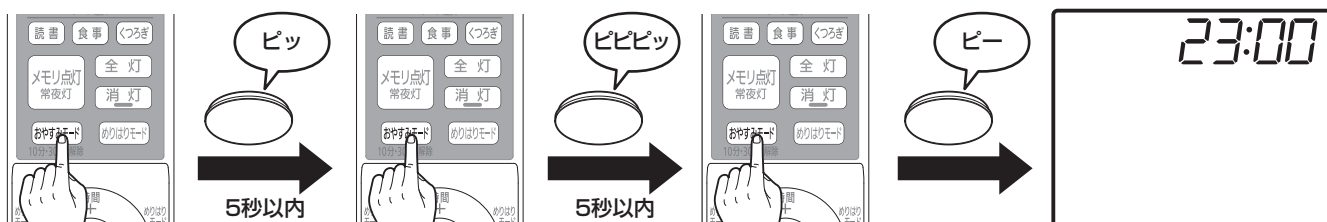


30分に設定したいときは、2回押します。



## 解除

設定を解除したいときは、3回押します。(ピッ→ピピピッ→ピー)



## お知らせ

- 設定後、液晶画面の「おやすみモード」は5秒後に表示が消えますが、設定は継続されます。
- 壁スイッチを切ったり、停電したりすると、おやすみモードは解除されます。
- めりはりモード中におやすみモードを設定すると、めりはりモードは解除され、おやすみモードが優先されます。
- 【調光】ボタンなど、点灯状態を変えるボタンを押すと、おやすみモードは解除されます。

## ■めりはりモード

「はじめ」「おわり」「おひる」の3つの時刻を設定することで、各時刻に合わせ、明かりを自動的にコントロールします。仕事や勉強にめりはりを付けたいときに最適なモードです。

### スケジュール活用例：テレワークを想定した場合

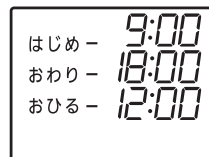
各設定時刻

「はじめ」 9:00 … 始業時間

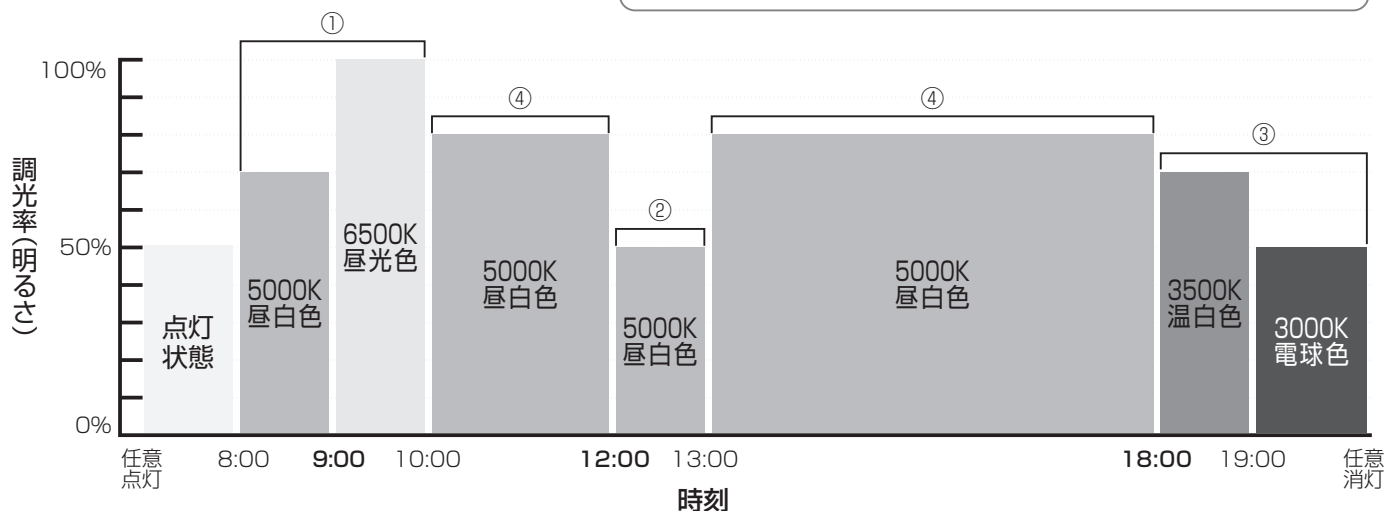
「おわり」 18:00 … 終業時間

「おひる」 12:00 … 休憩時間

設定画面



- ①「はじめ」設定時刻 … 前1時間：はじめに向けて準備を促す  
後1時間：青白い光で体を覚醒
- ②「おひる」設定時刻 … 後1時間：明るさを下げて休憩時間
- ③「おわり」設定時刻 … 後1時間：夕方の光で気分を切り替え  
1時間後：青色の光を抑え、リラックスタイムへ
- ④自然光に近い光で作業を集中しやすく



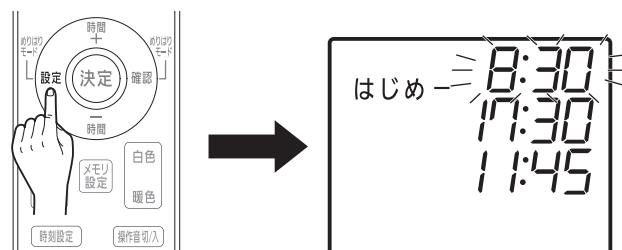
## お知らせ

- 必ず、照明器具と通信できるところにリモコンを置いてください。
- 点灯・消灯は自動ではありません。あらかじめ点灯してから、「めりはりモード」を開始してください。
- めりはりモード動作中に明かりを操作すると、めりはりモードは解除されます。
- めりはりモード動作中は、時刻の変更はできません。
- めりはりモードの設定時間内に、めりはりモードを開始した場合、その時刻に適した明かりに切り替わります。  
めりはりモードの設定時間外に、めりはりモードを開始した場合は、点灯状態は変わりません。
- 照明器具が消灯状態でリモコン液晶画面に「めりはりモード」と表示されている場合、実際に動作はしていませんが、リモコンは信号を送り続けるため、電池の消耗が早まってしまいます。

## スケジュール設定

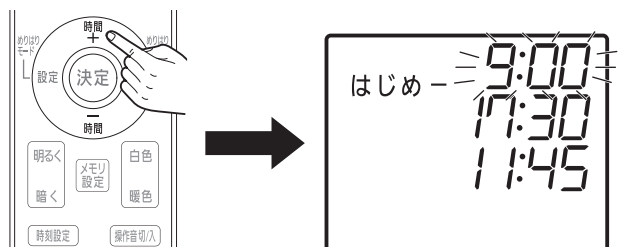
### ●スケジュールを設定する

めりはりモード[設定]ボタンを押して、スケジュールの設定を始めます。  
※リモコンの時刻設定は済ませた状態にしておいてください。



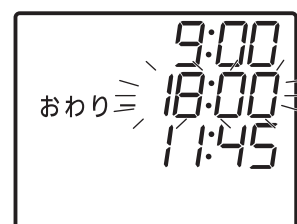
### ●「はじめ」時刻を設定する

「はじめ」の右側の時刻表示が点滅するので、[時間+][時間-]ボタンを押して、「はじめ」の時刻を0:00～23:45の範囲で15分刻みで設定します。  
時刻が決まったら[決定]ボタンを押し、確定させます。



### ●「おわり」時刻を設定する

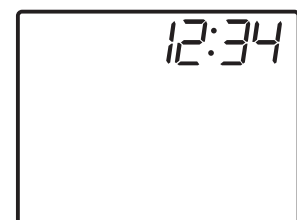
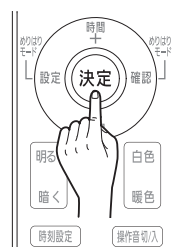
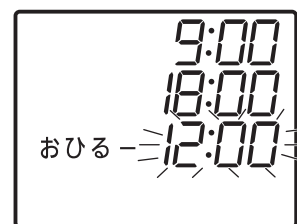
「おわり」の右側の時刻表示が点滅するので、  
[時間+][時間-]ボタンを押して、「おわり」の時刻を「はじめ」で設定した時刻から2時間～22時間後の範囲で15分刻みで設定します。  
時刻が決まったら[決定]ボタンを押し、確定させます。



### ●「おひる」時刻を設定する

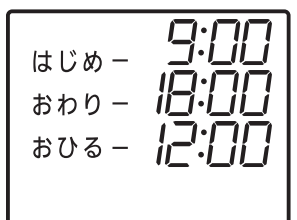
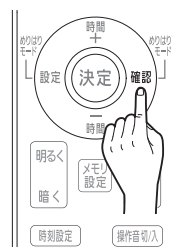
「おひる」の右側の時刻表示が点滅するので、  
[時間+][時間-]ボタンを押して、「おひる」の時刻を「はじめ」時刻の1時間後～「おわり」時刻の1時間前の範囲で15分刻みで設定します。  
時刻が決まったら[決定]ボタンを押し、確定させます。

時刻表示に戻ります。



### ●めりはりモード[確認]ボタンを押す

めりはりモード[確認]ボタンを押すと、3つの設定時刻を確認することができます。  
※めりはりモード[確認]ボタンを押した後、他のボタンを押すか、何も操作しないで15秒経過すると、現在時刻表示に戻ります。



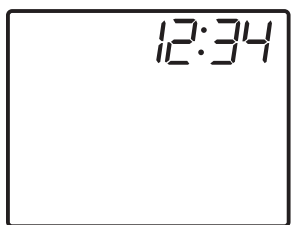
### ●[めりはりモード]ボタンを押す

照明器具が点灯した状態で【めりはりモード】ボタンを押し、照明器具から「ピッ」と音が鳴り、液晶画面に「めりはりモード」が表示されることを確認し、照明器具と通信できるところに置いてください。  
設定した時刻に合わせて自動で調光調色します。



### ●[めりはりモード]ボタンを押す

【めりはりモード】ボタンを押し、照明器具から「ピー」と音が鳴り、液晶画面の「めりはりモード」の表示が消えたことを確認してください。



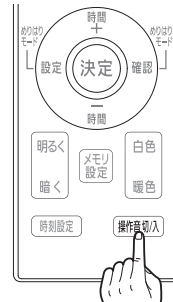
## ■操作音を設定する

操作音の有無を設定します。

【操作音 切/入】ボタンで、操作音の入（操作音あり）、切（操作音なし）を切り替えることができます。

※必ず点灯状態で操作してください。

消灯状態では操作できません。



## ■チャンネル切り替えについて ※出荷時はチャンネル1に設定されています。

リモコンに電池が入っていること、壁スイッチがあれば、ON（入）になっていることを確認してから、切り替えてください。

リモコンの裏カバーを外します。

リモコンを照明器具に向けながら内側にあるスライドスイッチを動かしてチャンネルを切り替えてください。

※リモコンのチャンネル切り替えに合わせて、チャンネル設定信号が照明器具にも送られます。

チャンネルが切り替わると、照明器具から音がします。

チャンネル1に切り替え：「ピッ」

チャンネル2に切り替え：「ピピッ」

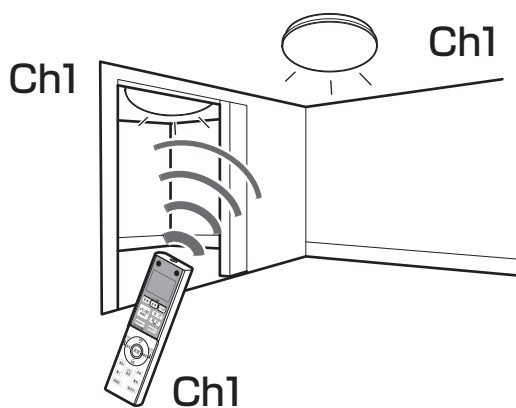


## 複数の照明器具がある場合

### ●1つのリモコンで操作する

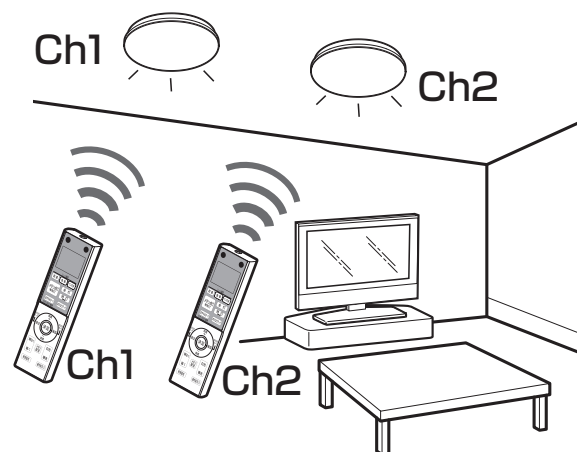
複数の照明器具を同じチャンネルに設定します。

※照明器具間の距離やリモコン操作時の方向によっては同時に点灯しない場合があります。



### ●別々のリモコンで操作する

隣接する照明器具のチャンネルを別々に設定することでそれぞれ対応するリモコンでのみ操作できます。



## ご注意

複数の照明器具があり、別々のリモコンで操作したい場合は、設定を変更したい照明器具だけが信号を受ける向きに向けるか、設定を変更したい照明器具に近づけるなどして設定してください。

他の照明器具も、チャンネル設定信号を受けると設定が変わってしまいます。

※設定変更をしない方の照明器具の壁スイッチをOFF（切）にしたり、間に扉があればその扉を閉めて、設定変更を行ってください。

# お手入れについて

照明器具が汚れていると暗くなります。

明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃することをおすすめします。

## ⚠️ 注意

- 必ず壁スイッチOFF(切)にするか、電源を遮断してください。感電の原因となります。
- 消灯直後は照明器具が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから清掃をしてください。
- 絶対に、水をかけたり、水につけて洗ったりしないでください。火災・感電・故障の原因になります。

### 次のものは使用しない



ベンジン



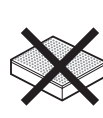
シンナー



みがき粉



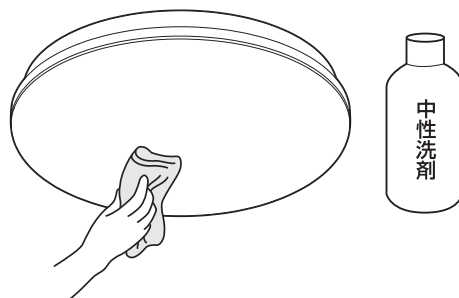
タワシ



スポンジの硬い面

## ■ 本体

- 1 水で薄めた中性洗剤に、柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る
- 2 汚れが落ちたことを確認後、洗剤分を拭き取る  
水に浸して固く絞った布で完全に拭き取ってください。
- 3 仕上げに乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取る



## ■ リモコン

リモコンの送信部は、乾いた柔らかい布で定期的に汚れを拭き取ってください。汚れるとリモコンでの操作がしにくくなります。

送信部



# 仕様

| 品番          | 器具光束           | 消費電力  | 演色性  | 定格電源電圧 | 定格電源周波数   | 待機消費電力 | サイズ        | 質量     |
|-------------|----------------|-------|------|--------|-----------|--------|------------|--------|
| CEA-2208DLM | 4299lm (最大点灯時) | 39.0W | Ra95 | AC100V | 50Hz/60Hz | 0.5W   | Φ530×145mm | 約1.9kg |
| CEA-2212DLM | 5499lm (最大点灯時) | 51.0W |      |        |           |        |            |        |

※ LEDモジュール寿命は40,000時間です。LEDが点灯しなくなるか、光束が70%以下になるまでのいずれか短い時間を推定したもので、製品の寿命を保証するものではありません。

※ 商品の使用は予告なく変更することがあります。

## 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、下記の点を確認してください。

| 状 態                               | 考えられる理由                                                                                  | 処 置                                                             |
|-----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| リモコンで照明器具が操作できない                  | ➡ リモコンの電池が正しく入っていない                                                                      | ➡ 電池を正しく入れてください。                                                |
|                                   | ➡ リモコンの電池が消耗している                                                                         | ➡ 新しい電池に交換してください。                                               |
|                                   | ➡ 照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない                                                                 | ➡ 「チャンネル切り替えについて」を参照し、チャンネルを合わせてください。(→P12)                     |
| 照明器具が点灯しない                        | ➡ 壁スイッチがOFFになっている                                                                        | ➡ 壁スイッチをONにしてください。                                              |
| 調色すると暗く感じる                        | ➡ 光の色合いによって、最大の明るさは異なります。<br>全灯時を100%とすると、電球色・昼光色へ最も調色したときは、最大値が約60%の明るさになりますが故障ではありません。 |                                                                 |
| 壁スイッチをONにしても点灯しない                 | ➡ 照明器具が「消灯」状態になっている                                                                      | ➡ 壁スイッチを短く（1秒以内）操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。(→P6)  |
| 操作していないのに<br>明かりがついたり、<br>変わったりする | ➡ 短い停電などにより、「壁スイッチで点灯状態を切り替える」機能が働き、点灯状態が切り替わることがある                                      | ➡ ご使用にならないときは、壁スイッチをOFFにしてください。                                 |
|                                   |                                                                                          | ➡ 壁スイッチを短く（1秒以内）操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで切り替えてください。(→P6) |
| めりはりモードが動作しない                     | ➡ リモコンの時刻が設定されていないか、ずれている                                                                | ➡ リモコンの時刻を設定しなおしてください。(→P8)                                     |
|                                   | ➡ 【めりはりモード】ボタンが押されていない                                                                   | ➡ 【めりはりモード】ボタンを押してください。(→P11)                                   |
|                                   | ➡ 壁スイッチを操作したか、OFFになっている                                                                  | ➡ 壁スイッチをONにしてめりはりモードを設定しなおしてください。(→P10)                         |
|                                   | ➡ リモコンが照明器具と通信できないところにある                                                                 | ➡ リモコンを照明器具と通信できる場所に置いてください。                                    |
| 明かりが繰り返し変化する                      | ➡ 工場出荷時の試験点灯モードになっている                                                                    | ➡ 壁スイッチを切るか、リモコンの【消灯】ボタンと【時間ー】ボタンを同時に3秒以上押して、試験点灯モードを解除してください。  |

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



**警告**

● ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

## 安全上の注意

## 1年に1回は自主点検を実施する

長期間の使用による発煙・発火・感電などの事故を防ぐため、定期点検を実施してください。  
設置後8～10年経つと、自然に内部劣化が進みます。

※参考使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。  
(JIS C8105-1解説による)



愛情点検

## 安全チェックシート(家庭用照明)

●下欄の安全点検項目について点検し、該当する場合は点検結果に  
✓印を記入し、処置手順にしたがってください。

| 安全点検項目                                  | 点検年月 | 点検結果 |   |   |   | 処置手順                                                                     |
|-----------------------------------------|------|------|---|---|---|--------------------------------------------------------------------------|
|                                         |      | ／    | ／ | ／ | ／ |                                                                          |
| 1. スイッチを入れても、ときどき点灯しないことがある。            |      |      |   |   |   | ✓印がある場合は危険な状態になっています。事故防止のためすぐに使用を中止し、新しい器具にお取り替えください。                   |
| 2. 引掛シーリングなどの配線部品や本体を動かすと点滅する。          |      |      |   |   |   |                                                                          |
| 3. 引掛シーリングなどの配線部品が異常に熱い。                |      |      |   |   |   |                                                                          |
| 4. こげくさい臭いがする。                          |      |      |   |   |   |                                                                          |
| 5. 点灯時にブレーカーが動作することがある。                 |      |      |   |   |   |                                                                          |
| 6. 引掛シーリングなどの配線部品に傷み、ひび割れ、または変形がある。     |      |      |   |   |   |                                                                          |
| 1. 購入後、10年以上経過している。                     |      |      |   |   |   | ✓印がある場合は危険な状態になっていることがあります。事故防止のためすぐに使用を中止し、新しい器具にお取り替え、または継続的に点検してください。 |
| 2. 点灯するまで時間がかかる。                        |      |      |   |   |   |                                                                          |
| 3. シェード、LEDカバー、電源カバーなどに変色、変形、ひび割れなどがある。 |      |      |   |   |   |                                                                          |
| 4. 塗装面にふくれやひび割れがある、もしくはさびが出ている。         |      |      |   |   |   |                                                                          |
| 5. 器具取付部に変形、がたつき、ゆるみなどがある。              |      |      |   |   |   |                                                                          |
| 6. 極端に明るさが低下している。                       |      |      |   |   |   |                                                                          |
| 7. ちらつきが頻繁に生じる。                         |      |      |   |   |   |                                                                          |

チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

上記点検項目以外でも不具合があれば、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

# LEDシーリングライト

## 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

|          |          |                                      |      |
|----------|----------|--------------------------------------|------|
| 品番 ※     |          |                                      |      |
| お買い上げ日 ※ |          | 保証期間                                 |      |
| 年 月 日    |          | お買い上げ日より:5年間<br>ただし、リモコン、シェード、付属品を除く |      |
| お客様      | お名前      |                                      | ※販売店 |
|          | ご住所 〒    |                                      |      |
|          | 電話 ( ) - |                                      |      |
|          |          | 住所・店名                                |      |
|          |          | 電話 ( ) -                             |      |

販売店様へ: ※印欄は必ず記入してお渡しください。

お客様へ: レシートまたはご購入を証明するものは、本保証書と一緒に大切に保管してください。

### 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
  - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
  - 本書の提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

### 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

#### ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。  
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

#### ■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。  
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

#### ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

#### ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

#### ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

# アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

### お客様サポート

24時間365日  
Web即時回答サービス



### 専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ  
公認通販サイト



製品に関する  
お問い合わせ  
(通話料無料)

**アイリスコール 0120-311-564**

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関する  
お問い合わせ  
(通話料無料)

**修理専用コール 0800-170-7070**

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

644923  
100522-RKK-QIU-01